



定番から穴場まで お寺で楽しむ宗像の春

HP やインスタグラムで開花情報を発信

宗像市には、「花と祈願の寺」鎮国寺をはじめ、春の花々が美しいお寺が多数あります。また、この時期は、春季大祭や秘仏の御開帳などを行うお寺もあり、花とあわせて悠久の歴史も感じることができます。

今春から市観光HP「おなかつ観光ガイド」での春の花々の開花情報の公開を開始します。また、おなかつ魅力発信アンバサダーが、見頃を迎えた花々を「#宗像春の花」としてインスタグラム等で紹介していきます。新年度が始まり慌ただしいこの季節、宗像の花や歴史で“癒やし”を感じていただければと願っています。

<鎮国寺> 弘法大師・空海が帰国した806年に日本で最初に創建したと伝えられる。年間を通じて美しい花々を楽しめる名所として知られる。

【見ごろの花】 ソメイヨシノ、御所桜、つつじ、シャクナゲ

【行事】4/28(日)火渡り柴燈大護摩供、秘仏身代り不動明王立像の御開帳。

今年度初の試みで栈敷席を設け、間近で護摩焚をゆっくりご覧いただくことができます。

有料：1,000円(護摩木付)

詳細HP→



<浄光寺> 境内に樹齢百数十年の藤の巨木が3本あり、市の天然記念物に指定。

【見ごろの花】 藤 4月中旬から4月下旬

【行事】 藤まつり 藤を眺めながらお茶を楽しむ「お茶会」や地元の特産品を販売する「市民交流会」

<承福寺> 【見ごろの花】 桜 3月下旬から4月上旬

<宗生寺> 3000本のつつじの庭園が有名。33年に2回しか開帳されない秘仏馬頭観音が安置された観音堂がある。

【見ごろの花】 つつじ・なんじゃもんじゃ(5月初旬)・藤

<山田地蔵尊>

【見ごろの花】桜 3月下旬から4月上旬、つつじ(5月初旬)

【行事】4/23,24 春季大祭(御開帳、厄除け法要)

<鎮国寺 桜>



<鎮国寺 つつじ>



<浄光寺 藤>



【問い合わせ先】

宗像市 産業政策課 担当:秋庭 TEL:0940-36-0037